

誰もが誰かのサンタになれる。



# H<sub>2</sub>O サンタ

チャリティー活動報告



## 最初の記憶

「ん?あれって何て名前だっけ?」「えーっと、ここまで出てきてるんだけど…」。

私は歳を重ねるごとにこの様な場面が増えています。みなさまはいかがですか?そんな私でも幼い頃の楽しい記憶は鮮明に憶えています。

先日、乳児院のこどもたちを百貨店に期間限定で設置されたメリーゴーランドにご招待しました。その夜に乳児院の院長先生からメッセージが届きました。

「メリーゴーランドも豪華なイルミネーションも初めての体験。圧倒されて我を忘れるこどもたちの様子を見ておりました。施設のこどもたちは、外に出る機会が少なく、帰ってくると『黄色の馬に乗ったけどまた別のに乗る』など食事をしながら、こどもたち同士の会話が盛り上がりました。良い刺激をたくさん受けたのだと思います。3歳になれば記憶が断片的にも残ると申します。本日伺ったこどもたちも大きくなって今日の光景や音楽、ざわめきがずっと楽しい記憶とともに残ればいいのにと願っております。お心遣いに心から感謝申し上げます。」楽しいことや怖いこと、感情と強く結びついた記憶はより心に残ります。また幼いころの記憶はその後の人生で書き換えられることもあるようです。私はそこに「人間らしさ」を感じます。

私たちH2Oサンタは地域のみなさまとつながりながら社会貢献団体との連携をさらに発展させ「しんどい」こどもたちの心の支えになるような体験を提供し続けます。

H2Oサンタの合言葉は

「誰もが誰かのサンタになれる。」

引き続き、みなさまのご支援を  
よろしく願いいたします。



一般財団法人H2Oサンタ  
事務局長 外間孝次

## 「能登半島地震支援金募金」にご協力ありがとうございました。



能登半島地震により被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。H2Oサンタでは、H2Oリテイリンググループの各施設において、2024年1月6日(土)～2月15日(木)まで、H2Oサンタ災害支援金募金を実施しました。お客様からの募金にH2Oリテイリンググループ各社および従業員からの寄付金を加え、社会福祉法人中央共同募金会の「災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ・令和6年能登半島地震)」に31,498,683円を寄付いたしました。

現地では支援金は発災当初より、避

難所の運営や復旧作業のための器具の手配など、被災地での支援活動に役立てられています。ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。



現地  
ボランティア  
ブログは  
こちら



## 暗くて心細い夜の病院に 癒しのあかりを灯す

H2Oサンタは、こどもを取り巻く問題の現状把握のため、定期的にこども支援の現場を訪ね、専門家や社会貢献団体の方に取材を行っています。今回は病院やこどもホスピスで病氣と闘うこどもたちやそのご家族に、手作りのあかりを届けているあかりバンク(認定NPO法人ノーサイド)を取材しました。

取材・レポート:H2Oサンタ事務局長 外間孝次



青白い光の蛍光灯が並び、なんだか寂しい雰囲気が漂う夜の病院。長期入院中のこどもたちは遊びや、やりたいことが制限されることも多く、家族や友達と離れて日々不安を抱えながら病氣と闘っています。そんなこどもたちが過ごす病院に、あかりを通して「癒しと希望の空間」を届けているのが、あかりバンクです。

あかりバンクが届けているのは、こどもたちの幸せを願うたくさんの人の想

いが込められた手作りのあかり。あかりを手にしたこどもたちの表情は和らいで笑顔になります。そのあかりは共に困難を乗り越えようとしている家族の心までを癒すなくてはならない存在になっています。あかりバンクは全国の病院やこどもホスピスに安らぎと希望のあかりを灯すことを目指して、展覧会やあかり作り教室の開催をはじめ、チャリティーワークショップなどの新たな取り組みにも挑戦されています。

## たくさんの想いが詰まったあかりで 「癒しと希望の空間」を創り出す



あかりバンク代表・照明デザイナー 橋田裕司さん

### ●活動内容を教えてください。

病院や自宅で治療を受けているこどもたちやそのご家族など、心のケアが必要な人たちに「癒しのあかり」を届ける活動を行っています。そのはじまりは、2005年に遡ります。私たちが運営しているあかりの作り方を学べる「照明塾」という教室の生徒さんたちが「愛する人へ贈る灯り展」という展覧会を開催。その後、作ったあかりを病院や介護施設に寄贈したところからあかりバンクの活動がスタートしました。2012年には日本で初めてのこどもホスピスを開設した淀川キリスト教病院から相談を受け、開院にあわせて100点以上の手作りのあかりを寄贈。辛い思いを抱えるこどもたちとそのご家族の心に、安らぎと希望のあかりを灯してきました。

### ●人の心とあかりの関係性は？

私たちは日常生活の中で、あかりの影響を無意識のうちに受けています。例えば、カフェやバーにあるような間接照明。柔らかな光に包まると人は心が癒され、リラックスした状態になります。一方で病氣と闘うこどもたちが過ごす病院はどうでしょう。夜になると廊下に青白い光の蛍光灯が並び、不安や怖さをより強く感じさせることがあります。こどもたちが過ごす病院において医療の支援は比較的整えられつつありますが、希望を持って毎日を楽しく過ごすための空間自体はまだ十分に整備されていないように思います。そこでお伝えしたいのが、あかりの持つ力。長い間照明の世界に携わってきましたが、あかりには人の心や気持ちを癒す可能性が詰まっていると感じています。



## 辛い療養生活にあかりの力を こどもたちとご家族を支える存在に

### ●こどもホスピスでの役割は？

こどもホスピスでは病室の入り口や枕元に置くあかりを、こどもたち自身を選んでもらうようにしました。コンセントさえあれば自由に抜き差しができるので春は桜、夏は花火、秋は紅葉、冬は雪だるまやサンタクロースなど、季節に合わせて付け替えるのも可能です。長い間、制限の多い生活を余儀なくされるこどもたちにとって、病院の中にながら季節や時間の流れを感じられることはとても大切なこと。病院では治療などマイナス状態をゼロにする支援が中心になりますが、辛い状況の中でも空間を明るくデザインすることで、幸せに過ごせるプラスな環境を創り出せるという新しい価値をあかりを通して提供できればと考えています。



### ●こどもたちの反応はどうでしたか？

あかりを気に入ってくれたひとりの男の子が「自分で作ってみたい!」と言ったことがきっかけで、病院でワークショップを開催しました。自分で選んだあかりや手作りした作品は、その子の想いが宿った唯一無二の思い出になります。辛い気持ちで過ごすのは、こどもだけでなくご家族も同じ。療養生活を共にしたあかりは大切な思い出として残り、もしお別れが来たときでもグリーフケア(愛する人を失った人へのサポート)にもつながっています。



## 全国の病院に手作りのあかりが 穏やかに灯る日を目指して

### ●今後の目標について教えてください。

手作りのあかりを通して、こどもたちに「癒し」や「希望」を届ける活動はまだまだ知られていないのが現状です。今後はこれまで行ってきた展覧会や照明塾での教室に加え、チャリティーワークショップの開催も検討しています。これは自分の個性を生かしたあかり作りと寄付で、病院に「癒しと希望の空間」を寄贈する取り組みです。あかりの力で、こどもたちが過ごす医療環境をもっと明るく、希望に溢れた空間に変えられるよう活動を続けていきます。



### ●あかりは誰が作っているのですか？

照明塾の生徒さんや、展覧会でのワークショップで一般の方に作ってもらうこともあります。あかり作りは見本のイラストに合わせて針金を曲げ、フレームを作るところからスタート。そこに自由に和紙を貼り、一つの作品が完成します。同じイラストを参考にした場合でも、生み出される作品は百人いれば百通り。作者の人柄が滲み出た手作りのあかりに照らされると、その人の想いや温もりに包み込まれているような気分になり、心も落ち着きます。



あかりバンクの  
ホームページはこちら

橋田さんと一緒にこどもホスピスにあかりを届けたことがあります(P.5下写真)。制限の多い闘病生活のなかで、こどもが自分の意思で好きなものを選択できる、という体験はとても大切と

感じました。また、気持ちを込めて作ったあかりが、自分の手を離れたところで誰かのためになっているところもあかりバンクの大きな魅力のひとつと感じました。

# チャリティーの輪が広がっています。

チャリティートークイベントやNPOフェスティバルの開催、チャリティーオークションなど定期的なイベントを通して、社会貢献団体と地域のみなさまをつないでいます。

## 土曜日の午後はH2Oサンタ チャリティートークイベント

開催:2023年11月~2024年3月  
会場:阪急うめだ本店 9階 祝祭広場



食物アレルギーのある子どもたちが考えて実施したイベントを紹介



入院中の子どもたちの病室を訪れる  
クリニックラウン[臨床道化師]と皿回しに挑戦

毎週土曜日の午後3時。お買物途中に阪急うめだ本店9階の大階段で休憩されている方々に向けて、トークはスタートします。時には社会貢献団体が支援している子どもたちが登壇して、活動内容を一生懸命伝え、会場からあたたかい拍手をいただくこともあります。

様々な社会課題の解決方法は、知っていただくことが第1歩。そこから支援の

### チャリティートークイベントとは？

土曜の午後に社会貢献団体のスタッフをお招きし、インタビュー形式で活動現場のリアルをお伝えするイベントです。

輪が広がります。トークイベントを聞いた方が、ご家族やご友人に「今日阪急百貨店でこんなことを聞いたよ」と話題にしてくれたり、SNSなどをチェックしたりすることからはじめていただけるとうれしいです。

レポート:H2Oサンタ事務局 梅田 潔



2023年

- 11/18 あかりバンク[認定NPO法人ノーサイド]  
(病棟などに手作りの癒しのあかりを贈る)
- 12/ 2 NPO法人西成チャイルド・ケア・センター  
(こども食堂を通じた地域のつながり作り)
- 12/ 9 公益社団法人アジア協会アジア友の会  
(きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)
- 12/16 NPO法人日本サービスドッグ協会  
(引退補助犬の支援)
- 12/23 認定NPO法人ジャパンハート  
(アジアの医療の届かないところに医療を届ける活動)

2024年

- 1/13 NPO法人しぶたね  
(病気のこどものきょうだい支援)
- 1/20 NPO法人おおさかこども多文化センター  
(外国にルーツを持つ子どもたちへの教育支援)
- 1/27 認定NPO法人日本クリニックラウン協会  
(長期入院生活を送るこどもたちの支援)
- 2/ 3 公益社団法人アジア協会アジア友の会  
(きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)
- 2/10 公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金  
(小児がんや難病のこどもと家族の滞在施設の運営)
- 2/17 NPO法人オーシャンゲート ジャパン  
(障害があるこどもたちも楽しめるダイビング体験の提供)
- 2/24 認定NPO法人ふあそらぼ (FaSoLabo) 京都  
(食物アレルギーのあるこどもと家族の支援)
- 3/ 2 認定NPO法人日本こども支援協会  
(里親制度の啓発・里親支援)
- 3/ 9 NPO法人西淀川子どもセンター  
(こどもの食事・教育支援)
- 3/16 公益社団法人アジア協会アジア友の会  
(きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)
- 3/23 NPO法人あっとオーティズム  
(自閉症の理解促進のための啓発活動)



H2Oサンタの  
ホームページは  
こちら

## 第18回 NPOフェスティバル

開催：2024年3月27日(水)～4月1日(月)

会場：阪急うめだ本店 9階 祝祭広場

### NPOフェスティバルとは？

世の中にまだ広く知られていない、こども支援に取り組む社会貢献団体の有意義な活動をご紹介します、寄付を募るイベントです。



今回のNPO紹介ブースは、前後半3日間ずつで入替を行い6日間で13団体をご紹介します。ブースでは団体スタッフによる活動内容の説明に真剣に耳を傾けたり、団体のチャリティーグッズの購入を通して、団体を支援される方々の姿が多く見られました。ひとりでも多くの方に社会貢献団体の活動を知っていただく仕掛けとしては、クイズラリー形式のNPOクイズを開催。全問正解者にはガラガラ抽選でH2Oサンタのオリジナル

グッズをプレゼント! 1,802名にご参加いただきました。また、おもしろ募金箱コーナーには「波のり募金箱」が初登場。たくさんの方に楽しくチャリティーに参加いただきました。

レポート：H2Oサンタ事務局 梅田 潔



第19回  
NPOフェスティバルは  
7月31日(水)～  
8月5日(月)に開催!



詳しい報告は  
ブログに掲載



### インタビュー形式で活動をお伝えするトークイベントを開催(全42回) ダンスや演奏の応援イベントでトークイベントも盛り上がりました!



### 参加団体の声

#### NPO法人しぶたね

(病気のこどものきょうだい支援)



シブレットさん(写真左)  
理事長 清田悠代さん(写真右)

重い病気のあるこどもたちの「きょうだい」を応援する活動を行っています。毎週金曜日の夜にシブレットとたわいもない話ができるZoom企画を開催しているのですが、そこに参加してくれている「きょうだい」と今日は直接会うことができ、とてもうれしかったです。「きょうだい」さんが安心に包まれた環境の中で、「こども」として過ごせる社会を作っていきたいです。

#### 公益財団法人国際センター

(アジアの貧困地域のこどもの教育支援)



プロジェクトマネージャー  
米澤輝美さん

東南アジアの貧困地域に住むこどもたちへの教育支援を行っています。活動の中心となっているのは、「1対1の顔が見える教育支援」であるダルニー奨学金。支援を通して、離れた場所にいるこどもの成長を見守ることができます。イベントには2015年より参加しており、実際にこどもたちへの支援につながったことが多くありました。今後はこどもたちと実際に会えるプログラムなども展開していければと考えています。

#### NPO法人つなご

(居場所がない少女のための避難ハウス運営)



理事 矢木孝さん(写真左)  
理事 野田倫子さん(写真右)

私たちは虐待や貧困といったさまざまな事情で、帰る場所のないこどもたちを保護することもシェルターを兵庫県内で初めて設立しました。「こころんハウス」は女子専用のこどもシェルターで、年間30～40人ほどのこどもたちを保護しています。NPOフェスティバルへの参加を通して、まずは帰る場所がないこどもたちに、こういった「避難所」があることを伝えていきたいです。

## 「世界にひとつだけのブライス」 チャリティーオークション

開催：2024年3月27日(水)～4月1日(月)  
会場：阪急うめだ本店 9階 祝祭広場



### 「世界にひとつだけのブライス」 チャリティーオークションとは？

阪急うめだ本店・阪神梅田本店の人気ブランドのご協力によりデザインされた、オリジナル衣装をまとったブライスドールをオークション形式で販売するチャリティーイベントです。

会場には、華やかなドレスやブランドのショップに実際に並んでいる生地で作られた洋服をまとったブライス68体が並びました。毎年楽しみに遠方からご来場いただく方や、持参したご自身のブライスと一緒に展示ブライスと記念撮影する姿も多く見られました。今回は令和6年能登半島地震の被災地支援として開催。585件の入札があり落札された方からは「友人が能登半島に住んでいるので、このような機会でご支援させてもらえるのはありがたい」といったお声もい

いただきました。

落札額から、人形の原価と消費税を差し引いた全額を、社会福祉法人中央共同募金会「災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ・令和6年能登半島地震)」に寄付し、被災地支援に役立てさせていただきます。

レポート：H2Oサンタ事務局 森田英里



次回は  
来年春の開催を  
予定しています。



## 阪神百貨店で初展示！

ブライスチャリティーオークションに阪神百貨店から4ブランドが初参加。3月15日(金)～24日(日)の期間、阪神梅田本店9階阪神大食堂にて、4ブランドのブライスを含む、阪神百貨店にショップのある16体を先行展示しました。阪神梅田本店にご来店のみなさまに、チャリティーオークションに触れていただく初の機会となりました。



### インフォメーション

## ケーキを食べて、贈って、誰かのサンタに。



こども食堂に来るこどもたちの中には、誕生日などの祝いやクリスマスにケーキを食べたことのない子もいます。そんなこどもたちにケーキを贈りたいというH2Oサンタの思いから生まれた取り組みです。

阪急阪神百貨店がオリジナルで開発・製造する冷凍ケーキの全国宅配サービス「CAKE LINK(ケーキリンク)」で、対象のケーキを10台販売するごとに同じケーキを1台、H2Oサンタが支援するこども食堂へ無料でお届けします。



ご購入は  
こちらから



詳しい報告は  
ブログに掲載

## 法人賛助会員企業の従業員様が NPOフェスティバルをサポート

第18回NPOフェスティバル会場の阪急うめだ本店は、お客様の1割以上が海外からご来店されます。そこで、H2Oサンタの活動に賛同いただいたアクセンチュア(株)8名の従業員様が、ボランティアに参加。イベントステージのチャリティートークの通訳とNPOクイズに参加される海外のお客様のアテンドをしてくださいました。通訳が終わると階段にお座りの方々から拍手をいただいたり、アテンドしたご家族からお礼の言葉をいただくなど大活躍で、海外からのお客様にもイベントをお楽しみいただきました。



## 大阪マラソン2024 給水所ボランティアに参加



2月25日(日)に開催された大阪マラソン。あいにくの雨と厳しい寒さの中、8名がボランティアに参加しました。大阪マラソンオフィシャル寄付先団体である認定NPO法人プール・ボランティアのボランティアと共に約60名で27km地点の給水所を担当。ランナーに直接「がんばれ～」と声をかけ、一緒に大阪マラソンを楽しみました。

レポート: H2Oサンタ事務局 森田英里



## 寄付額合計 37,218,311円

能登半島地震支援金募金、チャリティーガイドやイベント、web募金で集まった寄付金を、52団体へ寄付いたしました。みなさまのご協力ありがとうございました。

寄付先団体  
からのお声

H2Oサンタのブログにて、毎月の寄付報告を掲載しています。詳しくは、H2Oサンタホームページからご覧ください。



障害児がパラダイビングをする際の安全対応と対策や、スタッフの育成などに活用させていただきます。

**NPO法人オーシャンゲート ジャパン**

(障害があるこどもたちも楽しめるダイビング体験の提供)  
代表 白杉芳彦さん



能登半島地震被災地で被災者へ、ヘッドマッサージなどの活動に活用させていただきます。

**NPO法人コンセント**

(児童養護施設や被災地における理容支援)  
代表 井上光昭さん

### H2Oサンタのつながりレポート

## 乳児院のこどもたちにクリスマス気分を

大阪乳児院のこどもたちを阪急うめだ本店祝祭広場のメリーゴーランドにご招待。「豪華なイルミネーションに圧倒され我を忘れるこどもたち。3歳になれば記憶が断片的にも残ると申します。大きくなって今日の光景や音楽、ざわめきがずっとたのしい記憶とともに残ればいいのにと願っております。サンタさんに感謝申し上げます」とのお礼のお言葉をいただきました。





一般財団法人H2Oサンタは、H2Oリテイリンググループの社会貢献団体です。  
 こども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの文化を創造することを目的とした  
 4つの活動を行っています。

### 1 社会貢献団体と連携した啓発・募金活動

展示会やイベントで様々な団体を紹介し、寄付を募る活動を行っています。

### 2 寄付のためのイベント

寄付金を集めるための販売会・展覧会・ダンスイベントなどを開催しています。

### 3 ボランティアの仲介

ボランティア活動に参加していただける方々と社会貢献団体をつないでいます。

### 4 調査・発表

こどもたちに関連する諸問題を調査し、本誌などで紹介しています。

## H2Oリテイリンググループ

百貨店、スーパーマーケットなど小売業を核とし、  
 地域のみなさまの生活に貢献する生活総合産業グループです。



### 賛助会員ご加入のお願い

H2Oサンタの活動を継続するためには、  
 みなさまからのご支援が必要です。  
 活動の趣旨にご賛同いただき、賛助会員へ  
 のご加入よろしくお願ひいたします。

右記の  
 二次元コードから  
 お申込みください。



#### 【会員種別】

法人会員 — 1口 50,000円  
 個人会員 — 1口 5,000円

#### 【年会費】

会員様一覧



一般財団法人H2Oサンタ事務局

TEL:06-6313-9304 (10:00~18:00) ※火・日曜以外

Mail:h2osanta@h2o-retailing.co.jp

